

事業報告書

1. 事業名
遺伝子組換え実験安全研修会
2. 事業目的
文部科学省の方針に基づき、各機関のより良い遺伝子組換え実験安全管理体制構築に関する情報提供・情報交換および討論を行う。
3. 開催期間
2025年7月19日（土）13時00分～16時20分（Zoomウェビナー）
4. 主催等
主催 遺伝子研究安全管理協議会
共催 国立大学法人中国地方バイオネットワーク連絡会議
後援 文部科学省
5. 参加機関
国立大学法人 38 校、私立大学 24 校、国立研究開発法人・公益財団法人等 9 機関、
民間研究所等 33 組織
合計 104 機関 参加者合計 229 名
6. 概要
13：00～13：30
「カルタヘナ法について」
文部科学省ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室 上田 大貴 様
13：30～14：00
「遺伝子組換え研究の規制の見直しについての解説」
東京大学 三浦 竜一 先生
14：00～14：20
「大臣確認申請支援に関するアンケート結果の報告」
広島大学 田中 伸和 先生
14：20～14：40
「遺伝子組換えAI審査に関するアンケートの集計結果と現状について」
山口大学 水上 洋一 先生

14:40～14：50
休憩

14:50～15:20
「ゲノム編集トウモロコシの届出と今後の展望」
コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社 松下 茜 先生
15：20～16：00
「培養を使わずに植物体を直接ゲノム編集する技術の開発」
農研機構 今井 亮三 先生

16：00～16：20
総合討論

参考資料

当該安全研修会のポスター

第17回 遺伝子組換え実験安全研修会

- 13:00 「カルタヘナ法について」
～ 13:30 文部科学省ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室 上田 大貴 様
- 13:30 「遺伝子組換え研究の規制の見直しについての解説」
～ 14:00 東京大学 三浦 竜一 先生
- 14:00 「大臣確認申請支援に関するアンケート結果の報告」
～ 14:20 広島大学 田中 伸和 先生
- 14:20 「遺伝子組換え AI 審査に関するアンケートの集計結果と現状について」
～ 14:40 山口大学 水上 洋一 先生
- 14:40～14:50 — 休憩 —
- 14:50 「ゲノム編集トウモロコシの届出と今後の展望」
～ 15:20 コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社 松下 茜 先生
- 15:20 「培養を使わずに植物体を直接ゲノム編集する技術の開発」
～ 16:00 農研機構 今井 亮三 先生
- 16:00～16:20 総合討論

2025 7.19 SAT 13:00～16:20

参加費
無料

形式 Zoom ウェビナー

申込 HP の申込フォームから
7月4日（金）までにお申込みください

主催：遺伝子研究安全管理協議会
共催：国立大学法人中国地方バイオネットワーク連絡会議
後援：文部科学省

申込フォーム▼



遺伝子研究安全管理協議会（遺伝子協）

<https://www.idenshikyo.jp/>